

奈良県の労働市場の動き（令和8年4月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.11倍で前月を0.02ポイント下回りました。

・全国は1.18倍で、奈良県は0.07ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.08倍で、奈良県は0.03ポイント上回りました。

・有効求人数（季節調整値）は21,591人で、前月より1.2%の減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は19,441人で、前月より0.3%の増加となり4ヶ月連続の増加となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.84倍で前月を0.18ポイント下回りました。

・新規求人数（季節調整値）は7,379人で、前月より3.1%の減少となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.25倍となり、前月を0.03ポイント下回りました。

・就業地別新規求人倍率は2.10倍となり、前月を0.19ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」「製造業」「医療、福祉」で増加しました。

建設業（前年同月比25.6%増）、
製造業（同6.4%増）、
運輸業、郵便業（同22.7%減）、
卸売業、小売業（同11.2%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同36.2%減）、
医療、福祉（同1.5%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同8.2%減）

・新規求人数（原数値）7,296人のうちパート求人は3,340人でした。パート求人の比率は45.8%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、4,007人で前月より6.3%の増加となり3ヶ月ぶりの増加となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,837件でした。

前年同月比で11.9%の増加となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は4,203人でした。

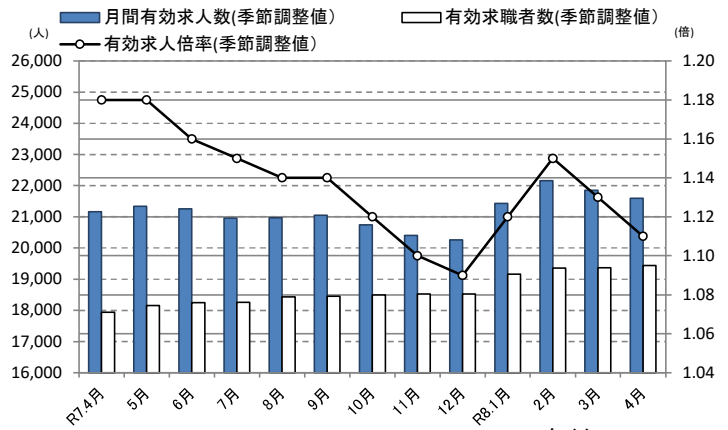
前年同月比で13.3%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和7年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

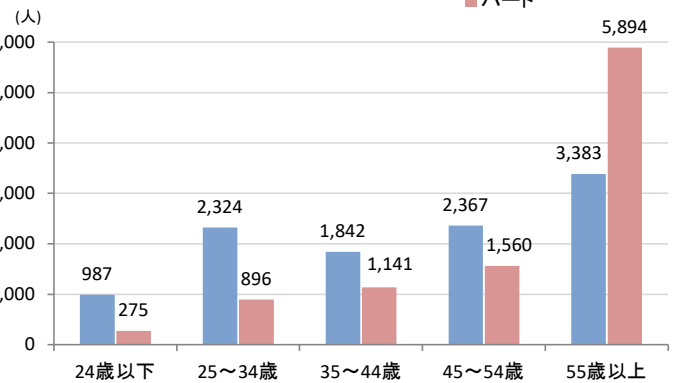
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

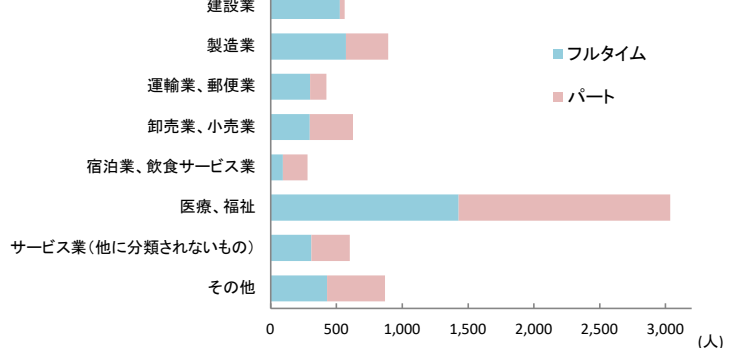
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求職状況



新規求人数



新規求人の産業別割合

